

第19回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム
- マイクロ波高度利用と先端分析化学 -

第13回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム
- マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究 -

令和5年 10月31日 (火) 14:00-17:00

京都大学 宇治キャンパス 木質ホール・3F 大会議室

& オンライン(Zoom)のハイブリッド開催


参加無料



現地・オンラインを問わず左記QRコードもしくは下記URLより参加登録下さい。

<https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/tZYuceChqDMrHNyPAURmw6UGsFPDb8E2eHz5>

プログラム

- 
- 14:00-14:05 開会の辞 三谷 友彦 (京都大学 生存圏研究所)
- 14:05-14:45 湿潤状態における木質材料の誘電緩和挙動
杉元 宏行 (愛媛大学 農学部)
- 14:45-15:25 エクспанションの『多糖間水素結合切断能』のFTIRによる評価
今井 友也 (京都大学 生存圏研究所)
- 15:25-15:35 休憩
- 15:35-16:15 マイクロ波によるイオン選択加熱がもたらす固体触媒化学
岸本 史直 (東京大学大学院 工学系研究科)
- 16:15-16:55 マイクロ波加熱による化学産業の電化
檜村 京一郎 (中部大学 工学部)
- 16:55-17:00 閉会の辞 今井 友也 (京都大学 生存圏研究所)

主催：京都大学 生存圏研究所

協賛：日本電磁波エネルギー応用学会 (JEMEA)

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 三谷 友彦
0774-38-3880 mitani@rish.kyoto-u.ac.jp